立花生徒会新聞　Unity 年間スローガン「努力で未来は変えられる」平成26年 11月12日（水）尼崎市立立花中学校生徒会執行部発行　第11号　通刊45号

立花生徒会新聞 Unity 通信

専門委員会

10月29日の委員会から後期委員会が始まりました。前期委員会の皆さん、お疲れ様でした。前期委員会での活動、後期委員会での取り組みについて紹介したいと思います。

正副委員会▲前期委員会では主にクラスをまとめる仕事をしました。朝礼での整列点呼、またクラスを良いものにするために委員会で目標を決め、取り組みをしました。後期委員会でもクラスを良くするために取り組みをします。美化委員会▲主に朝掃除を行いました。文化発表会の前日には体育館の入口付近や校門前を掃除しました。後期委員会でも学校の美化を徹底して行います。文化厚生委員会▲毎月のベルマークと牛乳パックの回収を行いました。体育大会では得点板の管理、文化発表会では照明の係をしました。後期委員会ではベルマークと牛乳パック回収の強化月間を設け、呼びかけを行います。図書委員会▲曜日ごとに担当クラスが本の貸出・返却を行い、図書室の掃除をしました。しおりの作成、学級文庫の管理も行いました。後期委員会でもしおりの作成、学級文庫の管理を行います。体育委員会▲ラジオ体操の指揮、体育の授業での指示・統率を行いました。体育大会では各学年の体育委員が準備や各競技の誘導・整列を行いました。後期委員会でも体育の授業での指示・統率を行います。健康管理委員会▲主に石鹸交換やポスター作成を行いました。体育大会では養護補助を行い、文化発表会では過去のポスターを保健室前に掲示しました。後期委員会では、ポスター作成・石鹸交換と共に、換気チェック週間も設け生徒全員の健康維持に努めます。放送委員会▲朝・昼・下校時間に放送を流しました。また、体育大会・文化発表会でのアナウンスを行いました。後期委員会でも引き続き朝・昼・下校時間の放送を行います。

以上が各委員会の主な活動です。このように、行事などでは先生方と委員長が、委員長と各クラスの委員が、そして委員と生徒全員がつながりこの学校を支えています。これまで以上に学校を良くできるよう、皆さんのご協力をお願いします。

生徒総会・選挙

文化発表会という大きな行事も終わり、11月に入りました。3年生は少しずつ進路のことや卒業のことを考え始めている時期だと思います。これからは1・2年生の皆さんがこの立花中学校の中心となっていきます。これまで3年生の先輩方から学んだことや、先輩方を見ていて感じたことを生かし、立花中学校を引っ張っていけるようにしてください。3年生の皆さんは卒業まであと少しですが、最後の最後まで立花中学校の生徒として恥ずかしくないような、また胸を張れるような先輩でいられるようにしましょう。

12月10日には生徒総会、生徒会選挙がありそこで来年度の生徒会執行部の8人が選ばれます。生徒会執行部は1年間を通して様々な活動を行います。今回の選挙に立候補しようと考えている皆さんは、執行部に入ってからとても忙しい毎日になると思いますが、そのような中で頑張っていくことが大切なので、いろいろなことに挑戦してみてください。また、立候補する皆さんはそれぞれが大きな決意をもって選挙に臨もうとしていると思います。ですから全校生徒の皆さんは朝の選挙運動や生徒会選挙の時には演説や立候補者の決意などをしっかりと聞いて、選挙に参加しましょう。3年生の皆さんはこれまで、先輩方の伝統を受け継ぎながら3年間の中学校生活を送ってきたと思います。特に今年は立花中学校の中心となって行事や普段の生活で1・2年生を引っ張ってきました。これからもそのような立花中学校を受け継いでいってもらうために、卒業まで残り少ないですが来年度の生徒会執行部にも協力をしてあげてください。

また、生徒会選挙と同じ日に生徒総会も行います。生徒総会では各専門委員会の1年間の活動の報告、委員長の退任の挨拶を行います。今年度の生徒会執行部の活動は12月中で終わってしまいますが、最後までご協力をよろしくお願いします。

今の学年やクラスで授業を受けたり、話したり出来る時間は残り少なく寂しくなってしまうかもしれませんが、来年度に向けての準備もしっかりと進めていきましょう。

期末テスト

3年生は11月19日～21日に、1・2年生は12月に2学期最後の期末テストがあります。このテストはとても大切なので、1・2年生はもちろん、進路を控えた3年生はしっかりと勉強をし、テストに臨むようにしましょう。

突然ですが皆さんはもうテスト勉強を始めていますか？もうしていると言う人や、まだしていないと言う人もいると思いますが、もうテストも近いのでコツコツとテスト勉強をするように心がけましょう。そして、そのような中で大事になってくることは日々の授業です。

今回の期末テストでは、前に行ったテストとは違って副教科もテスト範囲に入っています。なのでいつも以上に勉強をしなくてはいけません。しかし、そのような中で忘れがちになっていることがあります。それは日々の授業を大切にするということです。例えば、授業中に分からないことがあったらそのままにせず、ちゃんと先生に聞けているでしょうか。実は授業中に習った範囲で余り理解できなかった所は私たちの記憶には残りにくいのです。人間の記憶の半分は四時間以内に消えるといいます。もしも、単語を10個覚えていたとしたら4時間後には5個、24時間後には3～4個、48時間後には2～3個しか私たちの脳は覚えていません。なので、授業中に習ったことをしっかりと理解するということはとても大事なことなのです。そして、それらを理解したうえで問題を解いたりするといった復習が不可欠になってきます。復習などやる気が出なくてテストぎりぎりで勉強するといった人もいると思いますが、復習というのは日々の積み重ねです。ある人はこんなことを言っています。「気分の良い日だけ頑張っても、たいしたことは成し遂げられない。」これは勉強に当てはめてみても言えることです。つまり、やる気のある日だけ勉強しても、良い結果は残せないということです。

期末テストが近づいた今、一日一日を大切にし、コツコツ勉強をするように心がけて、最後には自分の納得のいくような結果を残せるように頑張りましょう。

Unityの意味

「団結」
仲間と信頼し合い、
より良い学校へ

第11号　平成26年
11月12日　水曜日
尼崎市立立花中学校
生徒会新聞

文化発表会を終えて

先月の16日、17日に文化発表会がありました。1日目は芸術鑑賞で狂言を鑑賞しました。表現の仕方や物語がとてもおもしろく、全員が楽しむことができたと思います。この芸術鑑賞では、めったに見ることのできない狂言に触れてみるきっかけになったと思います。

2日目の展示見学では、素晴らしい作品ばかりで、みなさんの頑張りを感じることができました。舞台発表が始まると、午前は国語、英語、人権作文のスピーチや合唱、午後は英語でのアフレコや有志ステージ、吹奏楽演奏など、さまざまなプログラムがありました。午前の部は少しざわついていて、私も進行しづらいなと感じることがありましたが、午後の部のはじめに秋山さんからの話を聞いて全校生徒のみなさんが協力をしてくださったおかげで、午後は最後までスムーズに進行することができました。全員が協力してくださっているところを見て、これはとても素晴らしいことだなと感じました。進行をしていた私たちも楽しむことができました。また、どのプログラムも感動するものや楽しめるものだったと思います。特に合唱では、今まで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、全員が全力を出し切っていたと思います。練習をしていく中で、お互いに助け合ったり、ぶつかったりすることもあったと思いますが、確実にクラスの仲は深まったと思います。今のクラスで過ごす時間はあと約5か月しかありませんが、これからもクラスで団結し、楽しいときも辛いときも仲間と乗り越えていってください。

今年度の大きな学校行事は終わってしまいましたが、学校生活は終わっていません。また、今後に期末テストなども控えています。ここからは気持ちを切り替えて、学校生活や勉強などにも一生懸命に励むようにしましょう。

最後に、文化発表会にお忙しい中お越しくださった保護者のみなさま、準備から当日まで協力してくださった先生方、そして全校生徒のみなさん、ほんとうにありがとうございました。これからも、生徒会執行部にご協力をよろしくお願いします。

編集後記

先月の21日～24日まで赤い羽根共同募金を行いました。皆さんのおかげでたくさんの募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。（松本・秋山・高沢・福地）